

## シラバス（授業計画）

学科名	動物看護科				コース名	動物看護コース		
科目名	動物臨床看護学総論					必修・選択必修の別		必修
実施期	1年	前期	15	時間	後期	15	時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。
	2年	前期	-	時間	後期	-	時間	
	3年	前期	-	時間	後期	-	時間	
担当講師	加納 奈奈							
	実務経験	無						
授業概要	動物の臨床看護に必要な知識を習得する					授業形式	演習	
到達目標	動物看護過程の一連のプロセスを学び、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する							
教科書・教材・服装等	プリント、コンパニオン・アニマルの新健康管理学							
授業計画時間数	授業内容							
1	動物臨床看護学総論について、概論との繋がり							
2	「動物看護業務①」チーム獣医療における動物看護師の役割について							
3	「動物看護業務②」ケアの標準化（クリティカルパス）について理解する							
4	「動物看護業務③」自己管理、防止システムについて理解する							
5~6	「動物看護業務④」日常の健康管理について①②							
7	「動物看護業務④」ライフステージ別健康管理①②							
8	「動物看護業務④」パピーの飼育管理について							
9	「動物看護業務⑤」高齢動物看護の特徴や褥瘡について理解する							
10	「動物看護過程の展開①」動物看護過程の目的や意義、方法について理解する							
11	「動物看護過程の展開②」各ステップについて理解する							
12~13	「動物看護過程の展開③」アセスメントの理解、事例ごとの個別性、情報の整理と解釈、アビリティモデル							
14	前期の復習							
15	定期試験①							
16	テスト返し、前期の復習							
17	「動物看護過程の展開④」問題の明確化と動物看護計画の立案について							
18	「動物看護過程の展開⑤」動物看護過程の実施と評価について							
19	「診療記録①」カルテの作成方法							
20	「診療記録②」動物看護記録の目的や書式、事例に応じた作成法について							
21	ワクチンについて①							
22~23	ワクチンについて② 犬のワクチン							
24~25	ワクチンについて③ 猫のワクチン							
26~27	狂犬病について①②							
28	「ターミナルケアに関わる技術」							
29	前期・後期復習							
30	定期試験②							

成績評価方法	・出席率		定期試験	○	筆記試験
	・定期試験や小テスト				実技試験
	・平常点（提出物・授業参加意欲など）				実施しない
成績評価基準	A評価	出席率99～90%以上・定期試験や小テスト100点・平常点 優れている			
	B評価	出席率89～80%以上・定期試験や小テスト99～90点以上・平常点 普通			
	C評価	出席率80%以上・定期試験や小テスト89～80点以上・平常点 やや劣る			
	F評価	出席率80%以下・定期試験や小テスト70点以下・平常点 劣る			